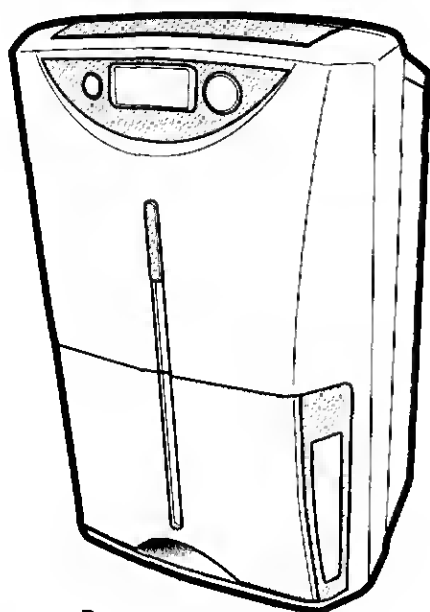


CORONA

コロナ除湿機

取扱説明書

CD-Hi184 CD-Hi104



特 色

1. 光触媒除菌・脱臭
2. マイナスイオン発生機能
3. マイナスイオン脱臭
4. スピード衣類乾燥
5. 低温パワフル除湿
6. オートマルチワイドルーバー
7. ツインロータリーコンプレッサー搭載
8. 光るウルトラサイン

仕 様

(50/60Hz)

型 式	CD-Hi184	CD-Hi104
電 源	交流 100V 50/60Hz	
除湿能力 (L/日)	16.0/18.0	9.0/10.0
消費電力 (W)	330/380 (ヒーター併用時 830/880)	210/220 (ヒーター併用時 710/720)
除湿可能 面積の目安	木 造 33m ² (20畳)/38m ² (23畳)	19m ² (11畳)/21m ² (13畳)
	プレハブ 51m ² (31畳)/57m ² (35畳)	29m ² (17畳)/32m ² (19畳)
	鉄 筋 67m ² (40畳)/75m ² (45畳)	38m ² (23畳)/42m ² (25畳)
排水タンク容量	約6.2Lで自動停止	
総 質 量 (kg)	14.2	12.0
外形寸法 (高さ×幅×奥行)(mm)	590×365×270	
付属部品	光触媒除菌脱臭フィルター(1個)	

もくじ

ページ

- | | | |
|----|--------------------|-------|
| 1 | 安全上のご注意 | 1~2 |
| 2 | 知っておいていただきたいこと | 2 |
| 3 | 各部のなまえとはたらき | 3~4 |
| 4 | 運転前の準備 | 4 |
| 5 | マイナスイオン発生機能 | 4 |
| 6 | 運転のしかた | 5~6 |
| 7 | タイマー運転のしかた | 7 |
| 8 | 吹出方向の切りかえ | 7 |
| 9 | 満水のお知らせとタンクの水のすてかた | 8 |
| 10 | 連続排水のしかた | 8 |
| 11 | キャスター移動のしかた | 8 |
| 12 | お手入れのしかた | 9~10 |
| 13 | 別売品について | 10 |
| 14 | このようなときには | 10 |
| 15 | 修理・保証 | 10~11 |

このたびは、コロナ除湿機をお買いあげいただきましてありがとうございました。

ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、それぞれの性能を十分にお心得になったうえで正しくご使用ください。

なお、お読みになった後もお使いになる方がいつでも見られる所に「保証書」とともに大切に保管してください。

■除湿能力は室温27℃、相対湿度60%を持続する室内で運転したときの1日あたりの数値です。

■除湿可能面積の目安は、JEMA(日本電機工業会)規格に基づいた数値です。

■待機電力は約1W(ワット)です。

■製品は改良のため仕様の一部がかわることがあります。




■長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



株式会社 **コロナ**









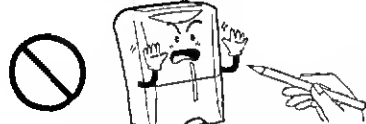
1 安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
 - ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 表示と意味はつぎのようになっています。

⚠ 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠ 注意	誤った取り扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。
絵表示の例	<div>  <p>△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容(左図の場合は一般的な注意)が描かれています。</p> </div> <div>  <p>○記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。</p> </div> <div>  <p>●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は一般的な行為の指示)が描かれています。</p> </div>

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠ 警告

<p>電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように根もとまで確実に差しこむ</p> <p>ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。</p> 	<p>電源コードの途中での接続、延長コードの使用、タコ足配線はしない</p> <p>感電や発熱・火災の原因になります。</p> 	<p>電源コードは折ったり、束ねたり、引っ張ったり、重い物をのせたり、加熱や加工したりしない</p> <p>電源コードが破損して、感電・火災の原因になります。</p> 	<p>マイナスイオン発生装置に物(金属棒、水など)を中に入れたり、指を差しこんだりしない</p> <p>感電やケガの原因になります。</p> 
<p>発熱器具の近くに置かない</p> <p>樹脂部分が溶けて引火するおそれがあります。</p> 	<p>交流100V以外で使わない</p> <p>定格以外の電圧で使用すると感電や火災の原因になることがあります。</p> 	<p>ぬれた手でボタンやルーバーなどの操作をしない</p> <p>感電の原因になります。</p> 	<p>運転中に、電源プラグを抜いて停止しない</p> <p>感電や発熱・火災の原因になります。</p> 
<p>吹出口や吸込口に指や棒および紙などの燃えやすい物を入れない、スイングしているルーバーにさわらない</p> <p>内部でファンが高速回転しており、ケガの原因になります。また、ヒーターが発熱しておりますので、やけどや発火のおそれがあります。</p> 			

⚠ 注意

<p>除湿機からの風が直接あたる所で燃焼器具を使わない</p> <p>燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。</p> 	<p>お手入れのときは必ずスイッチを「停止」にし、プラグも抜く</p> <p>内部でファンが高速回転しておりますので、ケガの原因になることがあります。</p> 	<p>除湿機を水洗いしたり、花瓶などの水の入った容器をのせない</p> <p>漏電によって感電や発火の原因になることがあります。</p> 
<p>特殊用途には使用しない</p> <p>食品・精密機器・美術品の保存や、動植物の飼育・栽培などには使用しないでください。</p> <p>保存品の品質低下などの原因になることがあります。</p> 	<p>移動するときは必ず運転を停止し、内部のタンクの水をすて器具を傾けない</p> <p>水もれして家財などをぬらしたり、漏電によって感電や火災の原因になることがあります。</p> 	<p>電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らない</p> <p>芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になることがあります。</p> 

除湿機の上ののったり、腰掛けたりしない

落下・転倒などによりケガの原因になることがあります。



除湿機の吹出口からは条件により約70℃の温風が出る場合があります

熱影響を受けるものは、除湿機の近辺には置かないでください。変形、変色の原因になります。



吹出口や吸込口をふさがない

風通しが悪くなり発熱・発火の原因になることがあります。



長時間連続で使用するときは、特にエアフィルターや排水ホースなどを定期的に点検する

過熱や水もれの原因になることがあります。



長期間使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜く

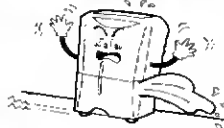
ほこりがたまって発熱・発火の原因になることがあります。



注意

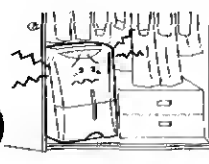
水平で丈夫な場所で使用する

ご使用中に除湿機が倒れると水もれして家財などをぬらしたり、漏電によって感電や火災の原因になることがあります。



押し入れ・家具のすきまなど狭い場所で使用しない

風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。



水のかかりやすい場所で使用しない

漏電によって感電や火災の原因になることがあります。



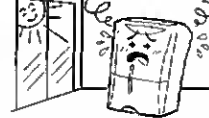
油・可燃性ガスのもれるおそれのある場所へは設置しない

万一もれて除湿機の周囲にたまると、発火の原因になることがあります。



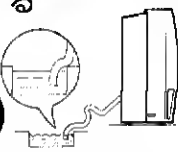
屋内専用、直射日光のあたる場所・雨風のあたる場所で使用しない

過熱や漏電によって、感電・火災の原因になることがあります。



連続排水する場合はホースの折れ曲がり・落差などに注意し、確実に排水するようにする

水もれして家財などをぬらす原因になることがあります。



排水ホースを使用する場合は、ホースの周囲が氷点下にならないようにする

ホース内部の水が凍結し、除湿機内部の水が室内に水もれして家財などをぬらす原因になることがあります。



警告

異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して電源プラグを抜き、修理を依頼する

異常のまま運転を続けると故障や感電、火災などの原因になります。



修理は、お買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口 に依頼する

修理に不備があると感電、火災などの原因になります



2 知っておいていただきたいこと

■運転可能な部屋の温度について

- 運転可能な部屋の温度は1℃～40℃です。ただし、部屋の温度が35℃を超えると、本体内部の温度が上がるため、保護装置がはたらき運転できないことがあります。また、氷点下の場合は除湿した水が凍りつくため除湿できません。

■除湿量について

- 温度が低くなるにつれて、除湿量は少なくなります。また、同じ部屋で連続して除湿すると、湿度が下がるため、除湿量は減ってきます。
- ルーバーが上向きになるときに除湿量は最大になります。

■霜取り中は風が出ません。

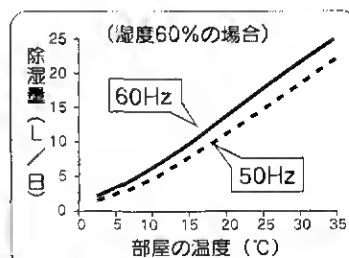
- 部屋の温度が約18℃以下になると、冷却器に霜が付きますので霜取り運転をおこないます。霜取りは約1時間に1回、約5分～10分程度です。

■運転中は室温が多少上昇します。

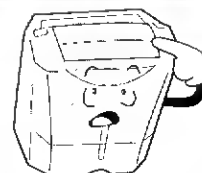
- 除湿機は冷房機ではありませんので、部屋を冷やすことはできません。運転中は排熱のためご使用条件によって、室温が2℃～4℃またはそれ以上上昇します。

■吹出口と吸込口はふさがないでください。

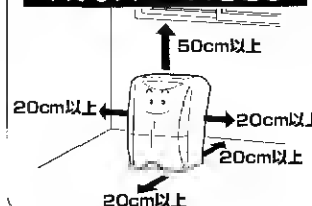
- 吹出口は必ずルーバーを開いてご使用ください。
- 除湿機は壁などから十分スペースをとってください。
- 吹出口や吸込口がふさがれていると、除湿量が低下し、本体の保護装置がはたらき運転できないことがあります。



霜取り中は風が出ません

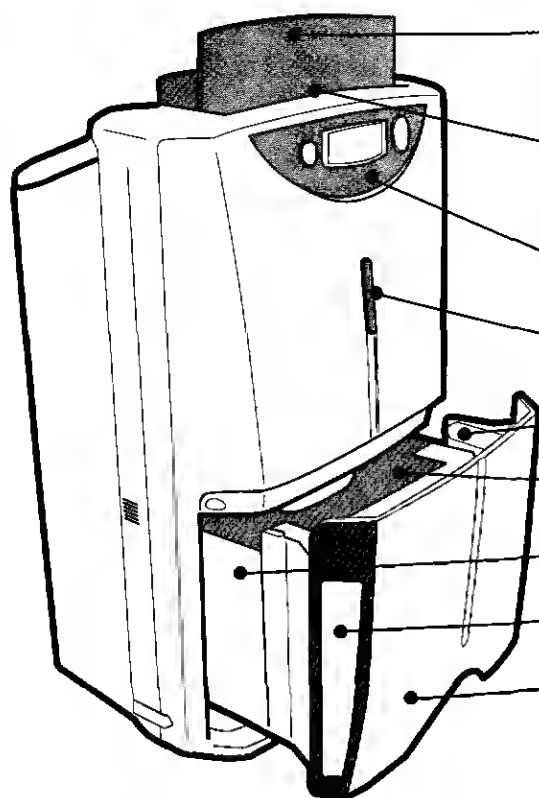


十分なスペースをとる



3 各部のなまえとはたらき

正面



ルーバー

運転中は必ずルーバーを開いた状態で運転してください。(15 7ページ)

吹出口

除湿／空気清浄および脱臭した空気／マイナスイオンを吹き出します。

操作部

ウルトラサイン

ハンドル

排水タンクふた

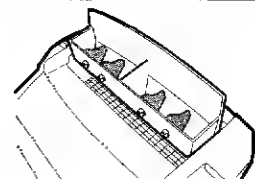
フロート

水位窓

排水タンク

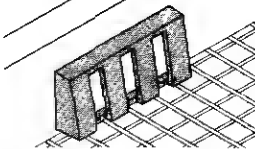
除湿した水をためます。満水になると、自動的に運転がとまります。(15 8・9ページ)

ワイドルーバー



マイナスイオン発生装置

マイナスイオンを発生します

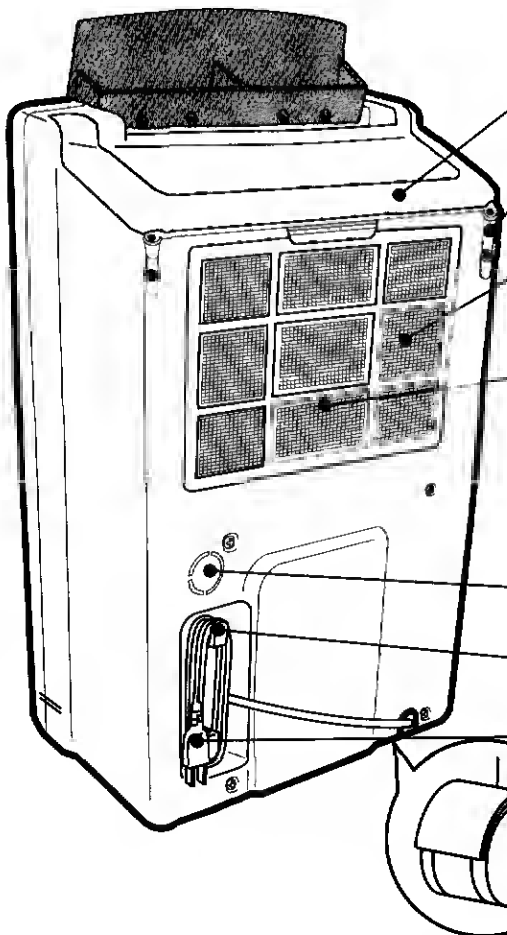


ウルトラサイン

湿度 約65%以上……赤の点灯
湿度 約65%以下……青の点灯
マイナスイオン単独運転(空気清浄運転)……青の点灯
満 水……………赤の点滅

お買いあげ時、排水タンクに水が残っている場合がありますが、工場での除湿テストによるもので異常ではありません。

背面



とって

マルチハンガー取付穴

マルチハンガー(別売品)を取り付けます。(15 10ページ)

エアフィルター(吸込口)

吸い込まれる空気中のほこりやゴミを取り除きます。室内の湿った空気を吸い込みます。(15 9ページ)

光触媒除菌脱臭フィルター

光触媒のはたらきによる除菌性能と、アパタイト酸化チタンによる脱臭および、マイナスイオンとの相乗効果により、洗濯物のイヤなニオイを強力脱臭します。(15 4・9・10ページ)

連続排水穴

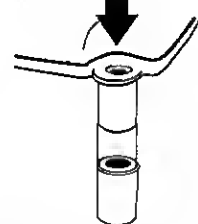
コードフック

電源プラグ

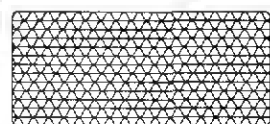
キャスター

(15 8ページ)

マルチハンガーを穴に差しこみます



光触媒除菌脱臭フィルター(付属品)





(1個)

光触媒のはたらきによる除菌性能と、アパタイト酸化チタンによる抗ウイルス性をあわせもつ脱臭フィルターです。

操作部

※イラストは説明のため全部表示した状態にしてあります。

衣類乾燥ヒーターボタン


運転中にボタンを押すと、液晶表示部に  マークが表示され、ヒーターが入り衣類乾燥運転を始めます。もう一度押すと、 マークが消えヒーターが切れ、除湿運転となります。


除湿運転入/切ボタン

ボタンを押すと、ウルトラサインが赤または青に点灯し運転を始めます。もう一度押すと、点灯が消え運転を停止します。
操作音 「入」：ピーッ「切」：ピーッ



湿度表示

お部屋の湿度を表示します。

マイナスイオンの発生を  マークで表示します。

排水タンクが満水になると、自動的に運転を停止し  表示とウルトラサインが赤で点滅し、音がなりお知らせします。


入・切タイマーボタン

運転中に入・切タイマーボタンを押すと、 タイマーが「1時間」から「9時間」まで1時間ごとに設定できます。停止中に入・切タイマーボタンを押すと、 タイマーが「1時間」から「9時間」まで1時間ごとに設定できます。

オートルーバーボタン

ルーバーのスイングの方向を切りかえたり、スイングを停止したりします。

ご注意

- 湿度表示は目安であり、お部屋の広さや設置場所などにより湿度計の表示とは異なる場合があります。
- マイナスイオン単独運転（ マークなし）の場合は、空気清浄運転となり湿度を表示しません。

4 運転前の準備

光触媒除菌脱臭フィルターのセット

- ポリ袋から光触媒除菌脱臭フィルターを取り出します。
- 光触媒除菌脱臭フィルターをエアフィルターのネット側の中央部にセットします。

光触媒除菌脱臭
フィルター

エアフィルター

本体吸込口とはさみ込むように
セットします。

排水タンクのチェック

初使用時などは、 表示とウルトラサインが赤の点滅をして運転しない場合があります。

このような場合は、排水タンクを取り出して排水タンクふたが確実にハマっていることを確認して正しく入れ直してください。

5 マイナスイオン発生機能

マイナスイオンは森林や溪流の空气中に豊富に含まれており、空気をさわやかにします。

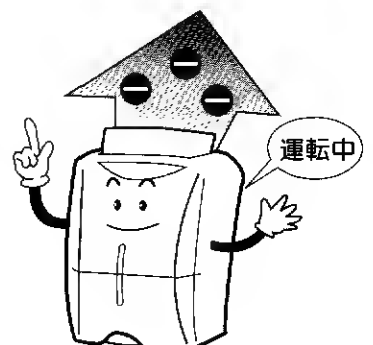
マイナスイオンの発生

マイナスイオン発生装置は、除湿運転入/切ボタンと連動しており、運転中は運転の種類に関係なく、マイナスイオンを発生し、お部屋の空気をさわやかにします。

液晶表示部に  マークが表示されます。

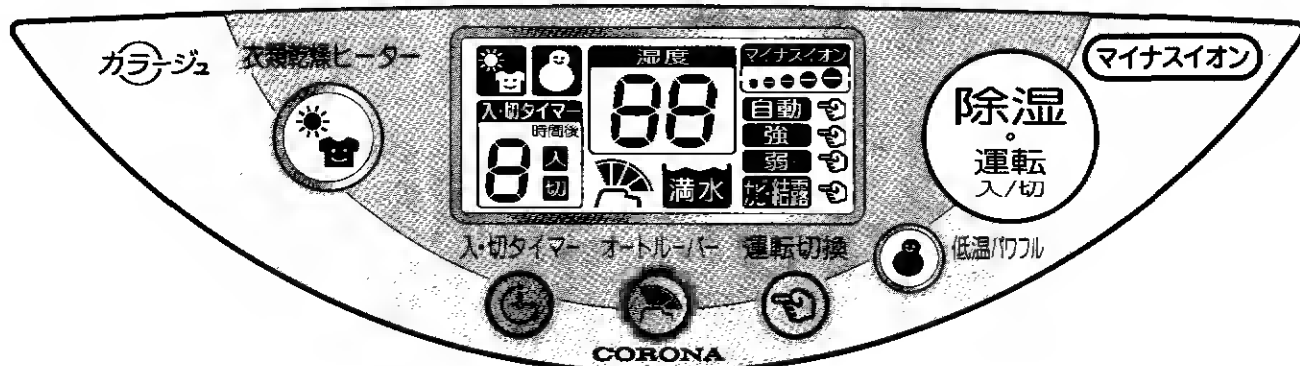
マイナスイオン脱臭

マイナスイオンと光触媒除菌脱臭フィルターの相乗効果で、強力に脱臭します。



6 運転のしかた

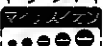
排水タンクが正しく入っているかどうか、確かめてから運転操作をしてください。排水タンクが正しく入っていないと運転しません。(その際は、**満水**表示とウルトラサインが赤い点滅をしてお知らせします。)



1 電源プラグをコンセント (交流100V) に差し込みます。

2 除湿運転入/切ボタンを押します。

■除湿運転入/切ボタンを押すと、ルーバーが自動で開き、ウルトラサインが点灯し運転を開始します。現在の湿度が液晶表示部に表示されます。

■運転中は、マイナスイオンを発生します。
液晶表示部に  マークが表示されます。


■再度、除湿運転入/切ボタンを押すと、運転を停止します。



3 お好みの運転の種類に切りかえます。

除湿運転の種類を切りかえるには…

運転切換ボタンを押します。


■運転切換ボタンを1回押すごとに液晶表示部の  マークが、自動 → 強 → 弱 → カビ・結露 → 表示なし(マイナスイオン単独運転(空気清浄運転))に切りかわりますので、表示を確認のうえ運転切換ボタンを押してください。



運転切換



早く衣類を乾燥させたいときは…

衣類乾燥ヒーターボタンを押します。

■液晶表示部に  マークが表示され、ヒーターを併用し風速を上げた除湿運転をおこないます。

カビ・結露およびマイナスイオン単独運転に切りかえすると、衣類乾燥ヒーター運転は解除され液晶表示部の  マークが消えます。( マークなし)

衣類乾燥ヒーター



風向をかえたいときは…

オートルーバーボタンを押します。


■オートルーバーボタンを1回押すごとに、上吹出 → 背面吹出 → 広角 → 停止の順で切りかわりますので、表示を確認のうえオートルーバーボタンを押してください。

オートルーバー



室温が低いときに除湿させるには…

低温パワフルボタンを押します。

■低温パワフルボタンを押すと、液晶表示部に  マークが表示されます。
冬場の室温が低いときでも、パワフルに除湿します。




■運転中は、液晶表示部に  マークが表示され、マイナスイオンが発生します。

運転の種類		液晶表示部	使いかた	運転内容
運転切換	自動		快適な湿度を保ちながら、ムダな運転をおさえないとき	湿度センサーのはたらきで、お部屋の湿度を約50～60%の適湿状態に自動的にコントロールします
	強		急いで湿気を取りたいとき	お部屋の湿度に関係なく、風速 強 で連続除湿運転をおこないます
	弱		おやすみのときなど運転音をおさえないとき	お部屋の湿度に関係なく、風速 弱 で連続除湿運転をおこないます
	カビ・結露		カビの発生をおさえないとき 結露の発生をおさえないとき	湿度を約40%に向けて強力除湿し、カビの発生をおさえます 冬など室温が低く結露しそうなときは、ヒーターを併用した結露防止運転となります ご注意 ■カビ・結露防止運転は、衣類乾燥ヒーターの運転は受けつけません
	マイナスイオン単独運転 (空気清浄運転)		除湿の必要がなく空気をきれいにしたいとき	弱風の送風運転でマイナスイオンを放出し脱臭と空気清浄をおこないます ご注意 ■マイナスイオン単独運転設定時は、送風となり除湿しません。また衣類乾燥ヒーターおよび低温パワフルのボタンは受けつけません
低温パワフル			冬場の室温が低いとき 除湿しやすくしたいとき	室温が約15℃以下になると、自動的に低温パワフル機能がはたらいて、最大風量で除湿量をアップさせます (運転の種類は、自動に切りかわります)
衣類乾燥ヒーター			衣類などを早く乾燥させたいとき	ヒーターを併用し風速を上げた除湿運転で洗濯物を早く乾かします 部屋の湿度が下がると自動的にヒーターを制御する節電機能があります ご注意 ■カビ・結露およびマイナスイオン単独運転を選択すると、衣類乾燥ヒーター運転が解除され  マークが消えます
オートルーバー	上吹出		衣類などの乾燥のとき	上吹出しでルーバーがスイングします
	背面吹出		押し入れなどの湿気を取る とき	背面吹出しでルーバーがスイングします
	広角		部屋全体を除湿したいとき	上吹出しと背面吹出しを合わせた範囲でルーバーがスイングします
	停止		手動でルーバーの位置を決めたいとき	手動でルーバーをお好みの角度にセットできます
入・切タイマー	入タイマー		セットした時間後に運転を開始させたいとき	セットした時間を経過した後、自動的に運転を開始します ご注意 ■  マークが消えていると、マイナスイオン単独運転の設定を表しています
	切タイマー		セットした時間後に運転を停止させたいとき	セットした時間を運転した後、自動的に運転を停止します
満水時			満水マークが表示され、ウルトラサインが赤の点滅をして、自動的に運転を停止します	


ご注意

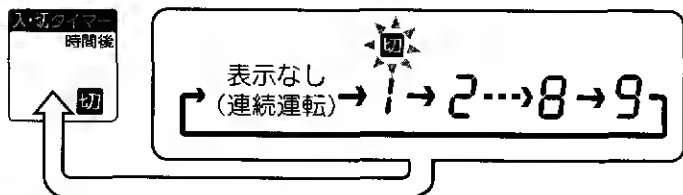
- 衣類乾燥ヒーター運転、自動運転を停止した直後に、電源プラグをコンセントから抜かないでください。ヒーターを冷却するため運転停止後約30～60秒間自動的に送風運転をおこない、その後ルーバーが閉じます。
- 運転を停止してすぐ再運転したときは、機械保護のため、約3分間送風運転をおこないます。

7 タイマー運転のしかた


タイマー表示は、液晶表示部の  マーク中の数字で表示され時間の経過とともに、残り時間を表示します。切と入タイマーを同時にセットすることはできません。

切タイマーのセット(運転→停止)

運転中に  入・切タイマーを1回押すごとに、「1時間」から「9時間」まで1時間ごとに切りかわり、設定した時間が経過すると運転を停止します。



入タイマーのセット(停止→運転)

停止中に  入・切タイマーを1回押すごとに、「1時間」から「9時間」まで1時間ごとに切りかわり、設定した時間が経過すると運転を開始します。



8 吹出方向の切りかえ

用途に合わせたお好みの角度が選べます。運転中は必ずルーバーを開いてください。閉じたまま使用すると、運転を停止する場合があります。

運転中にオートルーバーボタンを押します。

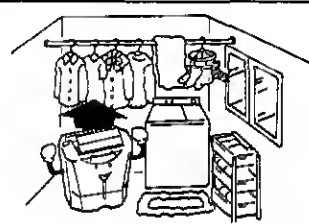
オートルーバー



■上吹出

衣類などの乾燥に

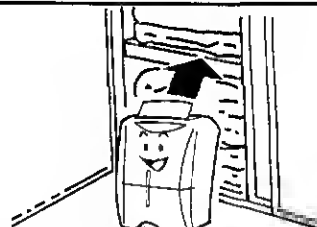
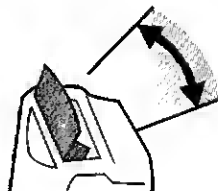
液晶表示部



■背面吹出

押し入れなどを除湿するとき

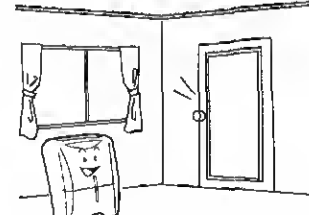
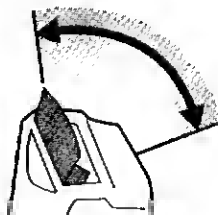
液晶表示部



■広 角

部屋全体を除湿するとき

液晶表示部



■停 止

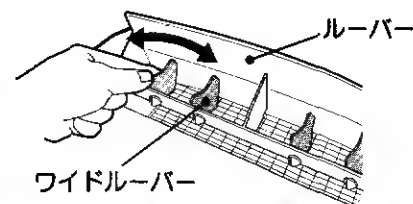
上吹出で停止します。
ルーバーをお好みの角度にしたいときは、ルーバーの角度を手で調節してください。

液晶表示部



ワイドルーバーを動かします

- ワイドルーバーを動かすときは、必ずルーバーを停止させてから動かしてください。
- ワイドルーバーを左右に動かすことで、左右方向の風向きをかわることができます。



ご注意

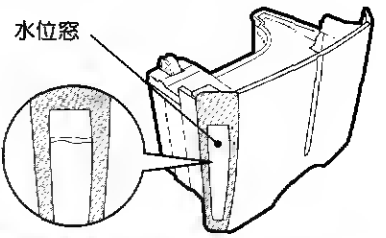
- ルーバーの動きと液晶表示の動きは、一致しません。
- 位置合わせのためにルーバーが10秒程度止まる場合がありますが、その後動き出します。
- 吹出方向によっては、風を吹き出す音がかわります。

9 満水のお知らせとタンクの水のすてかた

満水のお知らせ

排水タンクに約6.2Lの水がたまりますと、自動的に運転を停止し、**満水**表示とウルトラサインが赤で点滅してお知らせしますので、排水タンクの水をすててください。

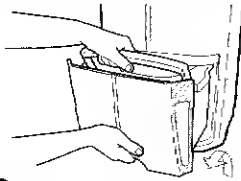
■水位窓(クリアな部分)の上端から約2cm下がったところが満水で停止するところです。



タンクの水のすてかた

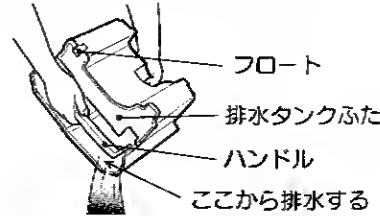
排水タンクをゆっくり取り出す

運転停止直後に排水タンクを取り出すと、残っている除湿水が本体内部に滴下することがありますので、30分以上してから取り出してください。(滴下した水はふき取ってください。)



水をすてる

フロートの中に水が残っていると、満水時の自動停止装置が正常にはたらかないので、完全に水をふき取ってください。



排水タンクをもどす

必ずハンドルをねかせ、排水タンクふたが確実ににはまっていることを確認し、静かに奥まで確実に押し込んでください。

自動的に水をすてる前の状態で運転を始めます。

■排水タンクが正しく入っていないと、満水時の自動停止装置がはたらいで運転できません。

ご注意

- 排水タンクの中のフロートははずさないでください。
- 排水タンクを必ず正しく入れてください。正しく入っていないと満水検知がはたらいで運転できません。
- フロートの中に水や物を入れて運転しないでください。満水時の自動停止装置が正常にはたきません。
- 排水タンクふたが確実ににはまっていないと、排水タンクの出し入れができないことがあります。

10 連続排水のしかた

近くに排水できる場所があれば連続排水ができます。必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、排水タンクを取り出してからおこなってください。

ご用意いただくもの

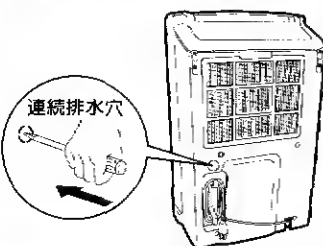
- 排水ホースとして市販品のビニールホース(内径15~16mm)
- ヤスリ
- ドライバー



連続排水する場合

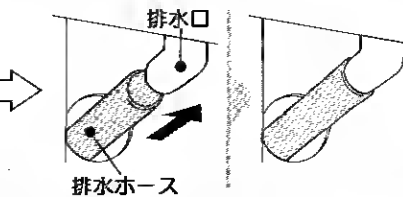
連続排水穴をあける

排水タンクを取り出し本体背面の連続排水穴をドライバーなどで押して打ち抜き、穴の端面をヤスリなどで仕上げます。



排水ホースを取り付ける

ホースの先を排水口に差しこみます。



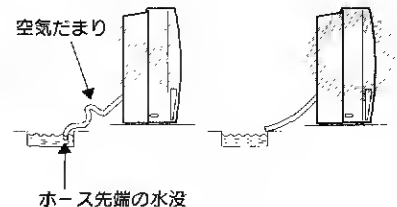
排水タンクをもどす

排水タンクをもどさないと運転できません。



ご注意

- 排水ホースは排水方向に対して必ず下り勾配で排水口まで配管してください。
- 排水ホースの先端を水中に入れたり、途中で高くなったり折れ曲がっていると排水できません。



11 キャスター移動のしかた

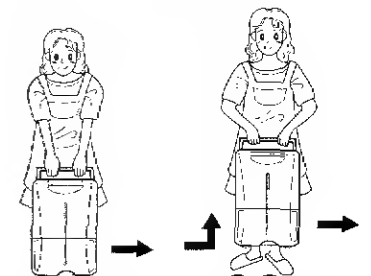
■除湿機を移動するときは、運転を停止し必ず排水タンクの水をすててください。(排水タンクは運転を停止し、30分以上待って内部の水を排水タンクに落としてから取り出してください。)

■とつてを持ち、キャスターを使って移動してください。

■部屋間の仕切りや、凹凸のある場所、階段、傷のつきやすい床などは、除湿機を持ちあげて移動してください。

ご注意

- キャスターで本体を移動するときに、床の材質によっては床に傷がつくおそれがあります。傷のつきやすい床や凹凸のある場所では持ちあげて移動してください。
- 除湿機を傾けて移動しますと、床の表面を傷つけます。また、除湿機内の残水がこぼれ床などをぬらすことがあります。

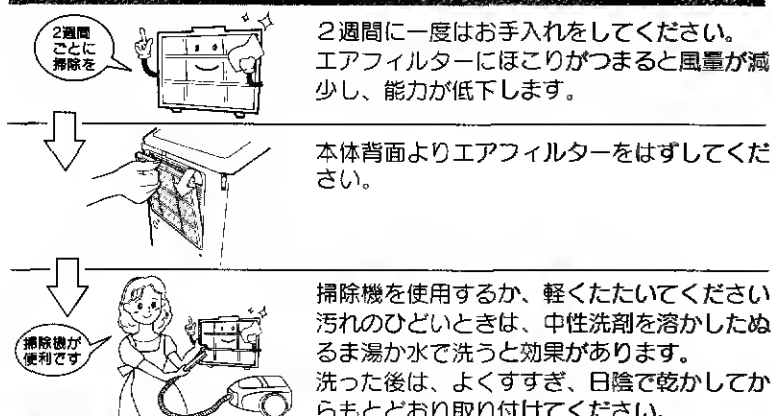


12 お手入れのしかた

⚠ 注意 お手入れをするときは、必ず運転を停止し、電源プラグも抜いてからおこなってください。



エアフィルターのお手入れ(2週間に一度)



2週間に一度はお手入れをしてください。エアフィルターにほこりがつまると風量が減少し、能力が低下します。

本体背面よりエアフィルターをはずしてください。

掃除機を使用するか、軽くたたいてください。汚れのひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯か水で洗うと効果があります。洗った後は、よくすすぎ、日陰で乾かしてからもとどおり取り付けてください。

ご注意

■エアフィルターをはずしたまま運転するとごみか付着し、故障の原因になります。
■製品は必ず正立で運搬・保管してください。

マイナスイオン発生装置のお手入れ(6カ月に一度)

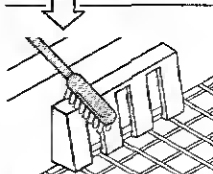
⚠ 警告

通電状態でマイナスイオン発生装置の内部の金属針にふれると感電の原因になります。



約6カ月に1度を目安にお手入れしてください。

必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。



ルーバーを手で開き、マイナスイオン発生装置に付いたほこりを歯ブラシなどで軽くこすり、掃除機(ロングノズルなど)で取り除きます。

ご注意

■綿棒など毛羽立つものは、使用しないでください。

光触媒除菌脱臭フィルターのお手入れ

■6カ月を目安に光触媒除菌脱臭フィルターを直射日光の下で約6時間天日干ししてください。

(3年程度を目安に交換をおすすめします。)

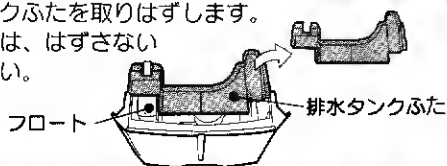
■汚れがひどいときは水にひたして、すすぎ洗いをしてください。その後は必ず天日干しをおこない、十分乾燥させてから取り付けください。(洗剤を使用したり、タワシなどでこすり洗いはしないでください。)

ご注意

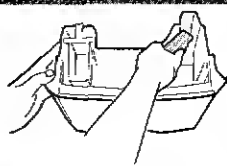
■光触媒除菌脱臭フィルターのお手入れは、折り曲げたり、強い力を加えたりしないでください。
■漂白剤は使用しないでください。
■著しい汚れのため目詰まりがとれない場合は、有効期間(約3年)以内でも光触媒除菌脱臭フィルターを交換してください。
■光触媒除菌脱臭フィルターは一酸化炭素や有害ガスを除去する効果はありません。

排水タンクのお手入れ

排水タンクふたを取りはずします。フロートは、はずさないでください。



排水タンクを水洗いして、タンクおよびフロートの中の水をふき取ってください。



排水タンクふたを確実に取り付けます。

ご注意

■本体の水洗いはしないでください。感電のおそれがあります。

やわらかい布でからぶき

やわらかい布でからぶきしてください。

揮発性のものは使わない

ベンジン・シンナー、みがき粉、化学ぞうきんなどを使用すると変形や割れることがありますので使用しないでください。



長期間使わないとき

■運転を停止し、電源プラグを抜いてください。電源コードは本体背面のコードフックに巻き付けてください。

■排水タンクの水をすててください。

■エアフィルターおよび光触媒除菌脱臭フィルターを掃除し、もとどおりに取り付けてください。

■やわらかい布で本体をからぶきしてください。

■マイナスイオン発生装置のお手入れをしてください。

■直射日光のあたらない場所に保管してください。

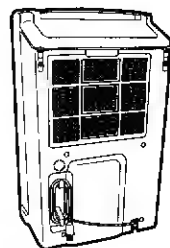
掃除機などでお手入れ

吸込口やマイナスイオン発生装置を掃除するときは、ロングノズルなどでおこなってください。

40℃以下のお湯を使う

40℃以上のお湯は使わないでください。

変形することがあります。



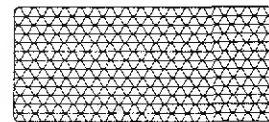
点検整備のおすすめ

除湿機を数シーズンご使用になりますと内部が汚れ、性能が低下することがあります。除湿機を長持ちさせるため通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。点検整備は、お買いあげの販売店または、お近くのコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。

13 別売品について

下記の別売部品を用意しております。お買いあげになられた販売店にご注文ください。

- ・光触媒除菌脱臭フィルター（型式：CDF-11…交換用の光触媒除菌脱臭フィルターです。）
- ・マルチハンガー（型式：CD-H3…靴などを乾燥させるためのハンガーです。）



光触媒除菌脱臭フィルター



マルチハンガー

14 このようなときには

修理・サービスをお申し付けになる前につぎの点をお調べください。

	症 状	原 因
故障ではありません	自動運転中なのに送風機だけが運転している	■部屋の湿度が低下し、適湿状態になると送風運転となります。
	風が出なくなった カチッ、シューと音が出る	■これは霜取運転をおこなっているためで故障ではありません。 約5分～10分間風が出なくなります。またこのとき内部の動作音と冷媒が流れる音がします。
	吹出口から温風が出る	■除湿運転時にはコンプレッサーで発生する熱により吹出風は室温より高くなります。 ■衣類乾燥ヒーター運転時はヒーター併用により温風が出ます。
	排水タンクに露がつく	■除湿水が冷たいため湿度が高いときは、露がつくことがあります。
	たまに「ビシ」という金属の あたる音がすることがある	■これはヒーターが熱膨張・収縮するときの音です。
	衣類乾燥ヒーター運転のは じめに若干においがする	■この除湿機はヒーターを装備しています。 運転のはじめに若干においを感じるがありますが、これは異常ではありません。
もう一度お調べください	運転しない	■排水タンクが正しく入っていますか。 ■排水タンクが満水になっていませんか。 ■霜取り中ではありませんか。 ■電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか。 ■ご家庭のブレーカーやヒューズが切れていませんか。 ■停電ではありませんか。
	除湿量が少ない	■エアフィルターが目詰まりしていませんか。 ■吸込口や吹出口がふさがれていませんか。 ■光触媒除菌脱臭フィルターが汚れていませんか。 ■部屋の湿度、湿度が低くありませんか。
	なかなか湿度が下がらない	■ドア、窓の開閉が多くありませんか。 ■石油ストーブ、その他水蒸気が出るものがありますか。 ■部屋が広すぎませんか。
	音がうるさい	■不安定なところに置いていませんか。 ■エアフィルターが目詰まりしていませんか。
	洗濯物がなかなか乾かない	■洗濯物に吹出風があたっていますか。 ■室温が低くありませんか。 ■広い部屋で乾燥していませんか。 ■洗濯物の量が多くありませんか。

つぎの症状のときは、ただちに運転を停止し電源プラグを抜き、販売店へご連絡ください。

- ヒューズやブレーカーがたびたび切れるとき
- 電源プラグやコードの被覆が破れているとき
- 誤って異物や水を入れてしまったとき
- その他、異常のあるとき
- 電源プラグやコードが異常に熱いとき
- ボタンの作動が不確実なとき
- 使用中に異常音がするとき

15 修理・保証

修理サービスについて

- 除湿機の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。くわしくはお買いあげの販売店またはお近くのコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

■ご住所、ご氏名、お電話番号
■訪問ご希望日

その他詳細は保証書をごらんください。

11